CF-W5KW8HXR

Microsoft® Office Personal Edition 2003 付属モデル
【必ずお読みください】

本機は、工場出荷時に次のソフトウェアがインストールされています。
その他の仕様は、CF-W5KW8AXR と同じです（➔『取扱説明書』「仕様」）。

・Microsoft® Office Personal Edition 2003 Service Pack 2（Word 2003、Excel 2003、Outlook 2003）
・Microsoft® Office Home Style+
・Microsoft® IME 2003

- 付属の Microsoft® Office Personal Edition 2003 のパッケージに付属の CD は、再インストールのときなどに使います。お買い上げ時は使う必要はありません。
- Microsoft® Office Personal Edition 2003 の操作方法については、付属のパッケージ内の説明書をご覧ください。

Office のアップデート

- インターネットに接続できる場合は、次の手順で Microsoft® Office Personal Edition 2003 または Microsoft® Office Home Style+ を最新の状態にしてください。

① インターネットに接続する。
② [スタート]-[すべてのプログラム]-[Windows Update] をクリックして Windows Update を実行する。
③「Windows Update ホーム」で、[Office のアップデート] をクリックする。
④ Microsoft® Office Personal Edition 2003 の場合： [アップデートの確認] をクリックする。
Microsoft® Office Home Style+ の場合：「重要なアップデートとお知らせ」の中から必要なアップデートをクリックする。
⑤ 画面の指示に従ってアップデートを行う。

・ Microsoft Update を使うと、Microsoft® Office Personal Edition 2003 のアップデートと Windows Update を一括して行うことができます。Microsoft Update を行う場合は、上記手順③で [Microsoft Update] をクリックしてください。 （2006 年 4 月 1 日現在）

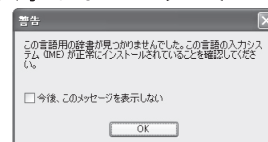
こんなときは

- **Microsoft® Office Personal Edition 2003 のアプリケーションソフトを初めて起動したとき**

・「ユーザー名の指定」画面が表示される場合があります。
氏名と頭文字を入力してください。この画面は、各ユーザーアカウントで初めて Microsoft® Office Personal Edition 2003 のアプリケーションソフトを起動したときに表示されます。
・ 引き続き、使用許諾の画面が表示されます。
必ずコンピューターの管理者の権限でログオンしていることを確認して、同意してください。
コンピューターの管理者以外の権限でログオンして同意すると、次回これらのアプリケーションソフトを起動したとき、再度、使用許諾の画面が表示されます。

- **手書き入力パッドを起動したとき**

Microsoft® IME 2003 のツールバーで または をクリックして手書き入力パッドを起動すると、右の画面が表示されますが、動作には問題ありません。次の手順で画面を表示しないようにすることもできます。



① [今後、このメッセージを表示しない] をクリックしてチェックマークを付ける。
② [OK] をクリックする。

このメッセージは、Microsoft® IME 2003 手書き入力パッドの問題としてマイクロソフト社より報告されています。詳しくはマイクロソフト社のホームページをご覧ください。

- **Microsoft® Office Home Style+ のケータイ連携機能をお使いになるとき**

専用の USB ケーブル [*1] が必要です。詳しくは、[スタート]-[すべてのプログラム]-[Microsoft Office Home Style+ ガイド] をクリックし、「Home Style+ ガイド」の [ケータイ連携] をご覧ください。
[*1] 最新の対応状況については、マイクロソフト社のホームページでご確認ください。

● **Microsoft® PowerPoint で作成されたプレゼンテーション資料を表示するには**
Microsoft® Office Personal Edition 2003 には、Microsoft® Office PowerPoint 2003 は含まれていません。工場出荷状態のままでは、Microsoft® PowerPoint のドキュメントを表示することはできませんが、マイクロソフト社のホームページから Microsoft® Office PowerPoint 2003 Viewer をダウンロードしてインストールすると、表示可能になります。(ビューアーですので、編集機能はありません。また､一部表示できない機能もあります。) 詳しくは､マイクロソフト社のホームページのダウンロードセンターでご確認ください。

再インストールする

『取扱説明書』「再インストールする（パーティションを変更する)」の手順に従って Windows を再インストールした場合、付属のマイクロソフト社製アプリケーションをインストールし直す必要があります。
パッケージに付属の CD を使って、Microsoft® Office Personal Edition 2003、Microsoft® Office Home Style+ の順番でインストールしてください。

● [標準インストール] を選択してインストールすると、アプリケーションの操作中に機能の追加が必要になる場合があります。その場合は、画面の指示に従って、インストールしてください。
また、インストールされていない機能（手書き入力パッドなど）を確認するには、[スタート]-[コントロールパネル]-[プログラムの追加と削除]-[プログラムの変更と削除] をクリックし、調べたいアプリケーションをクリックして、[変更] をクリックしてください。詳しくは付属のソフトウェアパッケージ内の説明書をご覧ください。

● パッケージに付属の CD を使ってインストールし直すと、Microsoft® Office Personal Edition 2003 (Service Pack が適用されていないバージョン）になります。インターネットに接続できる場合は、必ず「Office のアップデート」を行ってください。(➔ 1 ページ)

◆ライセンス認証について

Microsoft® Office Personal Edition 2003 を再インストールした場合、ライセンス認証が必要になります。
ライセンス認証を行わずに使い続けて、ある一定の使用回数を超えると、各ソフトウェアに使用制限が発生します。必ず、認証を受けてください。

● ライセンス認証の操作の流れ
再インストールしたソフトウェアのいずれかを起動すると、認証ウィザードが起動します。画面の指示に従って、操作を行ってください。
認証方法として､インターネットによる認証と電話による認証の 2 とおりがあります。(インターネットによる認証を受けるには､インターネットに接続できる環境が必要です。) 付属のソフトウェアパッケージ内の説明書もご覧ください。

困ったときの Q&A（Microsoft® Office Personal Edition 2003 について）

スタートメニューの [電子メール] をクリックしても、メールソフトが起動しない	● Microsoft® Office Personal Edition 2003 をアンインストールすると、スタートメニューから起動するメールソフトの設定も削除されます。次の手順で再設定してください。 ① タスクバーを右クリックして、[プロパティ]-[[スタート] メニュー] をクリックする。 ② [カスタマイズ] をクリックする。 ③ [[スタート] メニューでの表示] の [電子メール] でメールソフトを設定し、[OK] をクリックする。
Microsoft® Excel 2003 を起動すると「‘C:¥...¥SFWiz.xla’ が見つかりません。...」というエラーメッセージが表示される	● Microsoft® Office Home Style+ をアンインストールしませんでしたか？ 付属の CD を使って Microsoft® Office Home Style+ を再インストールしてください。
Microsoft® IME 2003 手書き入力パッドを起動すると、警告メッセージが表示される	●「こんなときは」の「手書き入力パッドを起動したとき」をご覧ください（➔ 1 ページ)。

DFQM1A03ZA SS0406-0
